

科目名称(Course Title)				担当教員(Instructor)	
解剖生理学				岡本 悦司	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
前学期	2 単位	1 年次	講義	無	非公開
授業の概要(Course Description)					
<p>診療情報管理士になるための第一歩として、人体の各部の構造と機能を習得する。正常な構造と機能を知ることは、それらが障害された状態である疾病を理解するための前提であり臨床医学より前に解剖及び生理学を習得することが必須とされる所以である。本コースでは実験や実習は行なわないが、講義においては可能な限りパワーポイントやビデオ等を用いて理解を助けるようにする。また他の科目と同様、毎回小テストを行う(持ち込み不可)ので集中して聴講し、重要な語や図は記憶するよう努力が求められる。</p>					
授業の到達目標(Course Objectives)					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人体の各部の名称を正確に記載できる</li> <li>・日本語だけでなく英語名称でも記憶する</li> <li>・人体の各部の構造と位置関係を説明できる</li> <li>・人体の様々な機能と仕組みを説明できる</li> </ul>					
授業計画(Course Schedule)					
第 1 回	人体概観				
第 2 回	細胞(65～67頁)				
第 3 回	組織, 神経, 筋組織(67～69頁)				
第 4 回	内分泌(70～76頁)				
第 5 回	血液と体液(77～78頁)				
第 6 回	中枢神経(79～82頁)				
第 7 回	末梢神経(83～86頁)				
第 8 回	眼・耳・咀嚼(87～88頁)				
第 9 回	呼吸器(89～91頁)				
第 10 回	循環器(92～95頁)				
第 11 回	消化器(96～98頁)				
第 12 回	肝胆膵(99～100頁)				
第 13 回	泌尿器(101～103頁)				
第 14 回	生殖器(104～105頁)				
第 15 回	上下肢の骨と筋肉(106～109頁)				
授業時間外学習(Supplementary Activities)					
なし					

成績評価の方法と基準(Grading)	
評価方法 (割合)	評価基準
毎回の小テスト (50%) 期末テスト (50%)	期末試験を行う(持ち込み不可) 毎回の小テストと期末試験の成績の良い方を最終評価とする。
テキスト (Textbook)	【書名】 診療情報管理 I      【著者】 基礎課程小委員会 【出版社】 日本病院会      【出版年】 2016
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	
備考 (Other Information)	
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	メールアドレス:okamoto-etsuji@fukuehiyama.ac.jp 火～金は研究室にいますのでいつでも可